



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題：私たちは変えられる
アジア太平洋会長主題：アクション
東日本区理事主題：為せば、成る
あずさ部長主題：未来はそれに備える人のものである
甲府クラブ会長主題：肩を組んで、歩み行くワイズ

Moon Sang Bong (韓国)
田中 博之 (東京多摩みなみ)
宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)
廣瀬 健 (甲府21)
ピーター・マウントフォード

甲府ワイズメンズクラブ

2019 1月会報

●今月の強調目標
(IBC/DBC)

■今月のことば■

「主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい。」

フィリピの信徒への手紙第4章4節 小倉 恵一 会員選

今月の例会案内

甲府クラブ 甲府21クラブ 新年合同例会

日時：2019年1月8日 (火) 18:30～
会場：ホテル談露館
担当：甲府21クラブ
会費：メン5,000円、ウイメン・メネット2,000円



プログラム

- 【第1部 例会】 司会：荻野 清 メン
- ・開会点鐘 甲府21クラブ 野々垣 健五 会長
 - ・ワイズソング
 - ・ワイズの信条
 - ・今月の聖句 松村 禎夫 メン
 - ・会長挨拶 甲府21クラブ 野々垣 健五 会長
 - ・会長挨拶 甲府クラブ ピーター・マウントフォード会長
 - ・ゲスト紹介 甲府21クラブ 野々垣 健五 会長
甲府クラブ ピーター・マウントフォード会長
 - ・ゲストご挨拶
 - ・会員ひと言 露木 淳司メン
 - ・諸報告 甲府21・甲府クラブ
 - ・ハッピーバースデー・アニバーサリー 甲府21・甲府クラブ
 - ・卓話者紹介 甲府21クラブ 野々垣 健五 会長
 - ・ゲスト卓話 『YMCAが青少年の希望となる日!』
—祈りの力に支えられて—
日本YMCA同盟総主事 神崎 清一 氏
 - ・質疑応答
 - ・お礼の言葉 甲府21クラブ 野々垣 健五 会長
- 【第2部 懇親会】 司会：荻野 清メン
- ・開会の辞 甲府21クラブ 野々垣 健五 会長
 - ・食前の祈り 後藤 哲夫 メン
 - ・乾杯 日本YMCA同盟総主事 神崎 清一 氏
 - ・会食 ヴァイオリン 飯田 華代子 氏
 - ・ミニ「マジックショー」 甲府落語会 事務屋日の丸様
 - ・ニコニコボックス 御殿場・東山荘の為に
 - ・YMCAの歌
 - ・閉会点鐘 甲府クラブ ピーター・マウントフォード会長

//// //// 巻頭メッセージ //// ////

2019

会長 P・マウントフォード

明けましておめでとうございます。

お正月はいかがでしたか？新年の誓いはたてましたか？

私は会長として、半年のあいだ、皆様の協力をいただき、円滑に事業活動を終えることができました。例会の担当者、YMCAバザーの責任者の方々ありがとうございました。また年度の後半にもよろしくお祈りします。

2019年が明けました。今年は山梨YMCAも新しい始まりへ大きな一歩を踏み出して、新館着工があります。この段階まで多くの人が頑張ってくれました。私たち、甲府ワイズも山梨YMCAの新時代を実現させるのは大きな希望です。肩を組んで一緒に頑張りましょう。

去年の12月に御坂の黒岳に登りました。山道の途中で20m先に今年の干支、猪とウリ坊が私の前を横切っていました。

猪といえば突進ですね！年度後半は希望高く突進しましょう。

12月のデータ

会員数	35名	内広義会員	1名
例会出席会員	25名	ゲスト	6名
メネット	8名	出席率	74%



クリスマス例会 報告



標 克明



クリスマス例会を12月11日(火)にホテル談露館でおこないました。例会に先立ち6時から礼拝説教者山梨英和大学 高橋一先生をお迎えして例会と同じ会場で田草川 すみ江 会員の司会で礼拝を行いました。高橋先生は「暗闇の中で輝く光〜戦時中のキリスト教宣教師の生と死」という内容をプロジェクターを使い分かりやすくお話していただきました。クリスマスにちなんだ讃美歌を歌い最後にYMCA国際協力募金の献金をおこないました。

例会は根津宏次会員の司会にかわり、ピーター会長の開会点鐘で始まりました。山梨英和大学の留学生3名をお招きして、ゲストとして平原さんの奥様も参加しての例会になりました。いつもより少し豪華で飲み物もアルコールがでたクリスマスディナーの後は、甲府市社会福祉協議会 依田 與 先生のハーモニカ伴奏で懐メロを皆で歌いました。替え歌もあって楽しい時間でした。そして、オークションが神山 玄太 会員の進行ではじまりました。持ち寄った品々を一つひとつ手に取り、思わず買ってしまおうような口上で時間を忘れて楽しみました。

ハッピーバースデイとアニバーサリーのお祝いがあって、諸報告は恒例の「お正月をあそぼう」の参加を呼びかけ閉会となりました。

12月役員会報告

- ▼ 日時 : 2018年12月25日(火)
午後6時30分~7時00分
- ▼ 場所 : 中華料理・福生(ふくお)
甲府市飯田2-6-10
- ▼ 出席者 : マウントフォード・田草川・仙洞田
・丹後・標・廣瀬・渡辺・大澤

【報告事項】

①12月11日(火)12月例会 : 出席者 : メン25名、メネット8名、ゲスト6名、計39名。国際協力募金 : 16,845円、オークション : 33,010円、平原様、中島様から会葬御礼として各20,000円頂戴した。

礼拝は、時間が心配されたが、内容が充実しており、聴講者にとっては良かったと感じた。しかし、最初から30分のスケジュールでは余裕がないと分かったので、来年も同様の形で行うのであれば、第二部は、6:30ではなく、6:45とし、準備を含め幅のある時間設定が必要と感じた。

②12月15日(土) 松本クラブ30周年・アジア賞授賞式 : 出席者マウントフォード・露木、クラブから10,000円お祝い金、露木総主事が山梨YMCA賞を昨年の分と共に今年度の分を持参し、式典で授与した。

③12月21日(金) お正月を遊ぼう実行委員会 : 渡辺B委員会委員長が出席した。甲府ワイズの「紙飛行機飛ばし」は、例年通りで、A4紙材料は事務局で用意済みとの事。その他の資材等も例年通り用意済みなので午前8時半に会場集合で準備。当日の駐車許可証を1月例会時に参加者に配布する。

【協議・確認事項】

- ①1月8日(火) 新年合同例会の件 : 担当 : 甲府21クラブ、出席予定者を確認
- ②2月TOF例会(2月12日・火)の件 : 宮本氏の入会式、マウントフォード会長の卓話(イギリス産業革命の足跡)、各種収集物の受付はB委員会、軽食の手配は丹後会員が担当。
- ③3月例会(3月12日・火)の件 : A委員会担当、1月役員会で内容を提案する。
- ④次期会長選考の件 : 1月末までに次期部長に報告することになっているが、選考は難航している。
- ⑤あずさ部関係 : あずさ部次期メネット連絡員は中島メネットが引き受けてくれる。
- ⑥後期会員数の確認の件 : 渋江会員が会員として継続が困難な状況なので前期で退会とし、後期からの会員数は34名(広義会員1名含む)となる。
- ⑦YMCA関係 : 賛助会費の請求が来ているが、会員数の確認をした上で納める。新会館建設募金のお願いが郵送されて来た。会員各自で対応し、クラブとしては寄付でなく、創立70周年記念事業として何らかの対応をする。
- ⑧あずさ部第2回評議会(2019年2月9日・土)の案内と参加取りまとめを1月例会前にメールで案内し、1月例会で回覧する

【その他】

- ・役員会終了後懇親会(忘年会)を行った。

(書記 : 仙洞田安宏)

甲府ワイズ会員投稿

「清里へドライブ」

廣瀬 静男

9月17日（土）、天気も良く少し時間があつたので、妻とドライブすることに。家から富士見通りに入る車の中で、東か西か、行先はどうしようかと考え、清里方面と決めた。清里は時々行く場所ではある、甲府から約1時間、高速で小淵沢へ、八ヶ岳高原線を走り清里へ向かった。この道路はかつては賑わいがあつたが、今は車も少なく道路も荒れていた。

牧場公園で一休み、紅葉にはまだ少し早かったが、赤岳、権現岳等八ヶ岳がよく見え美しかった。車で清里方面に向かうがまだ目的地は決まらず、美が森の近くになって、目的地をスキー場にした。中学2年の遠足で行ったのが最初（1959年）、清里をこれから売り出そうとしている時だった、その時は清泉寮に泊った。今はスキー場（サンメドウズ清里スキー場）になっている。長いほうのリフトに乗って頂上へ。そこは新しく開発した絶景の場所、清里テラス（後で知ったことだが）であった。22年前に高1の次男と八ヶ岳を編笠山から入り縦走したとき、赤岳から真教寺尾根を下りて、やっと登山が無事に終わったとリフトの頂上にあつた小屋で途中一緒になった登山者とビールで乾杯したのがここ。その時のビールのうまさは忘れられない。その小屋が改装されてはいたが残っており、大



勢の若い人で賑わっていた。ネットで見ると今話題になっている場所、レンタルの展望ソファも大人気のようだ。標高1900m、金峰山、飯盛山、茅が岳、南アルプス等の大パノラマが一望。空いていたテーブルに座りコンビニで買ってきたおにぎりを食べた。外で美しい景色を眺めながらのおにぎりドリンク、これは最高。今アウトドアが流行っており、最新の道具などが雑誌などによく出ているが、外で食べるおにぎりも最高のアウトドア。リフトで下り、車で清里の駅近くを通り帰路へ。最近スマホ、ゲームなど屋内で遊ぶことが多く、外に出て自然を楽しむ人が少なくなったようだ、もっと外に出て自然を楽しむことを勧めたい。1時間くらいこんな素晴らしいところに行ける甲府は改めていい場所だと思った。爽やかな初秋を満喫した一日となった。

東日本区情報

▼東日本区大会ボランティア募集

今年の東日本区大会は、6月1日（土）・2日（日）、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されます。ホストクラブの東京サンライズクラブから大会運営のボランティアの募集が来ています。都合の良い時間で結構ですので、是非応募して下さい。詳細は仙洞田書記に問い合わせ下さい。

▼EMC情報

東日本区の各部で新クラブ発足の動きが活発化しています。

●東新部 「東京町田スマイリングクラブ」
昨年11月18日に設立総会を開催、2月24日（日）にチャーターナイトを予定しています。会員予定者は11名です。

●湘南・沖縄部 「横浜つるみクラブ」
3月17日（日）に設立総会を開催予定

●関東東部 「千葉ウェストクラブ（仮称）」
設立準備委員会がスタートしました。

●4部合同EMCシンポジウム

2月16日（土）、東京YMCA社会体育・保育専門学校（東京江東区）において開かれます。甲府21クラブから「いきおいクラブの成功例」と題する発題も予定されています。

「松本クラブ 30周年記念例会・アジア賞第20回授賞式」



山梨YMCA賞を受賞
楊少華（ヨウショウカ）さん

12月15日の寒い朝にYMCAまで自転車をこぎました。廣瀬あずさ部部長を含め、甲府21クラブの10名と合流しました。露木総主事はYMCAバスを運転して、皆で松本クラブの30周年記念例会・アジア賞第20回授賞式へ向かいました。

記念例会出席者の数はゲスト、アジア賞関係者を入れて80人強で、内にIBC台湾桃園クラブ12名、DBC大阪泉北クラブ、遠藤西日本区理事を含んで8名も出席しました。菅谷松本市長、宮内東日本区理事、遠藤西日本区理事、廣瀬あずさ部部長と除台湾桃園クラブ会長が祝辞を述べ、記念例会の閉会点鐘が行われました。

松本クラブ30周年記念講演は菅谷市長によって行われました。「原子力災害による健康・環境への長期的影響」を題として、チェルノブイリの32年後、周辺住民の健康状況の経過をみると、果たして日本は福島原発事故後、低濃度放射性被曝に対して十分な措置を取っているのだろうか、という疑問が提示されました。

アジア賞授賞式の前に受賞者11名と応募者は会場に入り、出席者が100人超になりました。赤澤松本クラブ会長がはじめに挨拶をして、授賞式を行いました。受賞者の母国は韓国、中国、ベトナム、台湾、ネパールとスリランカでした。そして、授賞式後、各国からの受賞者は10分程のプレゼンテーションを行いました。

記念式典交流会で、山梨YMCA賞を受賞した楊少華（ヨウショウカ）さんと話しました。ヨウさんは広東市の生まれ育ち中国人女性です。親と親戚は日本語の勉強に消極的でしたが、大学で学び始めました。例外に成績で2年生の松本大学交換留学生になりました。作品に日本に着いてから教室で学んだ日本語と日常生活に使う日本語の差に気づきました。自分は陸に上がった河童と感じました。日本人の優しさに感動し、今後は日本語の先生になりたいと、日中友好関係を促進したいということです。（ピーター・マウントフォード）

〈会員消息〉

渋江信俊会員には、例会出席やその他のワイズ活動が困難なため、12月31日付けで退会致しました。永年にわたる、ワイズ、YMCAに対するご奉仕に感謝申し上げます。

山梨YMCAだより

新年を迎えるにあたって

総主事 露木 淳司

皆様、あけましておめでとうございます。

私は2010年の4月に総主事となりました。早いもので、あと1年で10年になります。最初の頃は経営難に悩まされました。どの事業も衰退傾向で、会員は減少の一途でした。給料も満足に支給できない状況で、資金繰りに四苦八苦していました。2年目には東日本大震災が起こり、少なからず影響がありました。この調子では4年はもたないと思っていました。ところが、その後、2014年には公益財団法人に認定され、甲府市から学童保育を受託しました。高齢者や発達障害児支援などに関わるキーパーソンが絶妙のタイミングで私の前に現れ始めました。並行して県の道路拡幅計画が本格化し、2015年、将来計画検討委員会が発足しました。多くの皆様からの支援を得て甲府市とも円滑に交渉が進み、中央保育所跡地の取得など、すべてが計ったように備えられていきました。新会館の設計には一流の建築士がなんと四人も集まって、実に贅沢にハイレベルな議論を交わらせてくださっています。人、土地、事業、制度・・・、すべて必要な時に、必要な分だけ、備えられていくこの現実、正にイエスの奇跡を見ているようで、YMCAの持つ不思議な力に喜びを感じる日々を過ごさせていただいています。

収入規模は1億を超え、10年前の約2倍になりました。常勤の職員数も4人だったのが、13人になっています。今年はさらに小規模保育所を立ち上げる予定です。来年4月の新会館グランドオープンの時が私の就任10周年になるのですが、そこまでたどり着けますかどうか。ここまで皆様に支えられて生き延びて来られただけでも十分過ぎることと大満足しています。いざれにしましても、今年も神様が良しとされるご計画に身を委ねて、この箱舟が流れつくところに素直に降り立ちたいと願います。

1月 Happy Birthday

メン 中島達人(3日) 田草川すみえ (25日)
メネット 内藤妙子(16日)

1月 Wedding Anniversary

内藤宥一 ♡ 妙子(29日)

これからの行事予定

1月12日 (土)	お正月を遊ぼう	甲府駅北口
1月22日 (火)	1月役員会	山梨YMCA
2月 9日 (土)	あずさ部第2回評議会	高尾の森わくわくV
2月12日 (火)	TOF例会	山梨YMCA
2月26日 (火)	2月役員会	山梨YMCA